

## 第4章

---

---

### 計画の目的・目標

---

---

## 第4章 計画の目的・目標

---

### 1. 目的・目標

目的：被保険者の健康の保持・増進と医療費抑制のため、生活習慣病早期発見および重症化疾患の抑制を目的とします。

目標：多くの医療費を占めている生活習慣病のうち、特に糖尿病性腎症の重症化予防と慢性腎臓病対策を連動させ、効果的・効率的な対策を推進し、また高血圧症は慢性疾患であるため、継続的な生活習慣のコントロールのために各自の健康状態に合わせた生活習慣改善や医療機関受診などを行うことにより病気の早期発見、重症化予防・合併症予防に取り組むことを目標とします。

### 2. 重点的に取り組む健康課題の根拠

当町の特定健診の受診率は岐阜県内でも高く、医療機関の受診率も高くなっています。このことから疾病の早期発見・早期治療の意識は十分根付いて考えられます。一方で、重症化疾患（虚血性心疾患、脳血管疾患、人工透析、高血圧症など）における生活習慣病合併の割合が高く、生活習慣病の重症化予防や対策が課題となっています。

糖尿病については、男女とも糖尿病性腎症（透析あり）の医療費割合が国や県と比べて高く、さらに高血圧、脂質異常症に次いで有病割合が高くなっています。糖尿病の悪化は先に挙げた重症化疾患のリスクを高めるだけでなく、基礎疾患に糖尿病があることで、その他のあらゆる疾患の治療を難しくします。

健康寿命の延長や医療費の抑制のためには、病気の早期発見、重症化予防・合併症予防が必要となり、そのためには令和5年12月に改訂した糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づき実施する事業と糖尿病対策及び高血圧症対策を一体的に行うことが必要であります。

### 3. 地域包括ケアに係る取組

神戸町国民健康保険においては、高齢者を多く抱えるという保険者等の特性をふまえ、医療・介護・予防・住まい・生活支援など暮らし全般を支えるための直面する課題などについて、令和5年度より開始した「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」の活用および地域ケア会議に参加し、関係部署と連携し地域で被保険者を支える体制づくりの推進を図ります。